

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年5月6日(2021.5.6)

【公開番号】特開2019-170959(P2019-170959A)

【公開日】令和1年10月10日(2019.10.10)

【年通号数】公開・登録公報2019-041

【出願番号】特願2018-66133(P2018-66133)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和3年3月19日(2021.3.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数種類の画像を表示可能な表示手段と、

第1の位置と第2の位置との間を移動可能な可動役物と、を備えた遊技機であって、

前記複数種類の画像のうちの一つは、第1特定画像であり、

前記複数種類の画像のうちの一つは、第2特定画像であり、

前記可動役物は、前記第1の位置から前記第2の位置に移動すると、前記表示手段の前面を覆う面積が増加するように構成されており、

前記可動役物が前記第2の位置のときに、前記表示手段に表示された前記第1特定画像が前記可動役物を介して視認可能となる第1の演出と、

前記第1の演出の後、前記可動役物が前記第2の位置にいる状態で、前記表示手段の一方側から前記第2特定画像が出現し、前記第2特定画像が他方側に向かって広がり、表示される部分の面積が順に大きくなることで、前記第1特定画像が表示される部分の面積が順に小さくなり、前記第2特定画像によって前記第1特定画像の少なくとも一部が徐々に視認困難な状態になる第2の演出と、を実行可能な、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

[適用例1]

複数種類の画像を表示可能な表示手段と、

第1の位置と第2の位置との間を移動可能な可動役物と、を備えた遊技機であって、

前記複数種類の画像のうちの一つは、第1特定画像であり、

前記複数種類の画像のうちの一つは、第2特定画像であり、

前記可動役物は、前記第1の位置から前記第2の位置に移動すると、前記表示手段の前面を覆う面積が増加するように構成されており、

前記可動役物が前記第2の位置のときに、前記表示手段に表示された前記第1特定画像

が前記可動役物を介して視認可能となる第1の演出と、

前記第1の演出の後、前記可動役物が前記第2の位置にいる状態で、前記表示手段の一方側から前記第2特定画像が出現し、前記第2特定画像が他方側に向かって広がり、表示される部分の面積が順に大きくなることで、前記第1特定画像が表示される部分の面積が順に小さくなり、前記第2特定画像によって前記第1特定画像の少なくとも一部が徐々に視認困難な状態になる第2の演出と、を実行可能な、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】